

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区貴船町3-2

団体名 大和リース株式会社 北九州支店

代表者 中山 洋一

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	だいわりーすかぶしきかいしゃ きたきゅうしゅうしてん	
団体名	大和リース株式会社 北九州支店	
(ふりがな)	なかやま よういち	
代表者氏名	中山 洋一	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 貴船町3番2号 大和ハウス北九州ビルB棟2階
	主たる事業所	大阪府大阪市中央区農人橋2-1-36 ピップビル4～6階
事業概要	システム建築・プレハブ・土地活用・商業施設の開発・運営 駐車場・福祉施設建設や自動車・農業のリース事業と都市緑化 など幅広い事業・サービスの展開	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	建設業	
従業員数（企業のみ）	301人以上	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	www.daiwalease.co.jp	

連絡先

担当部署	規格建築営業所
担当者	寺西 修寛
電話番号	093-932-8811
メールアドレス	teranisi@daiwalease.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	
				7.2	9.4	13.3		ゴール	指標
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					<ul style="list-style-type: none"> 営業車にHVなどの低公害車を導入 日々の節電など組織全体での取組 使用するガソリンなどの燃料や、電力・ガスの使用量を検針票等で把握・記載 燃料や電力・ガスの使用量の削減に向けた目標を設定し、組織内に周知 クールビズ・ウォームビズの推進 	ゴール	指標
				ゴール9	経済(2)④				
				ターゲット	具体的な取組				
9.4	経済(1)オ								
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					<ul style="list-style-type: none"> プラスチック製容器包装などの分別の徹底 紙、段ボール、空き缶、空き瓶、ペットボトル等、リサイクルできるものの分別の徹底 	ゴール	指標
				ゴール12	環境(2)②				
				ターゲット	具体的な取組				
12.5	環境(2)ウ								
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					<ul style="list-style-type: none"> 省エネ、省資源を考慮したグリーン購入を実施 市内業者を優先して調達 	ゴール	指標
				ゴール13	環境(1)②				
				ターゲット	具体的な取組				
13.3	環境(2)ウ								
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					<ul style="list-style-type: none"> 全社品質保証体系の作成 全社中央安全衛生管理委員会の設置 	ゴール	指標
				ゴール12	経済(2)①				
				ターゲット	具体的な取組				
12.5	経済(2)ウ								
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					<ul style="list-style-type: none"> ZEH(ゼロエネルギー住宅)、ZEB(ゼロエネルギー建築)建設事業の推進 	ゴール	指標
				ゴール9	環境(1)②				
				ターゲット	具体的な取組				
9.4	環境(1)ア								
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					<ul style="list-style-type: none"> 有給休暇の目標値を設定 従業員に対して経営方針、就業規則を周知徹底 適法な36協定を締結し、所轄労働基準監督署へ届出 タイムカードや業務用PCの管理等により労働時間を正確に把握 在宅勤務、フレックスタイム、ノー残業デーなどの柔軟な勤務体制を実施 子育てサポート企業として、厚生労働省の定める認定を取得 育児、介護休業法に基づき就業規則に「子ども看護休暇」を規定 障がい者を養育する大変さ、障がいの多様性について、職場全体で理解を深める勉強会や研修を実施 	ゴール	指標
				ゴール8	社会(3)①				
				ターゲット	具体的な取組				
8.8	社会(1)イ								
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					<ul style="list-style-type: none"> 従業員の人事評価を平等にするため、成果の達成度を重要視した評価制度を採用 	ゴール	指標
				ゴール8	社会(3)①				
				ターゲット	具体的な取組				
8.8									
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マクニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)				<ul style="list-style-type: none"> パワハラ防止法など、ハラスメントに関する法令を遵守 ハラスメント防止規定を整備し、社内に通知 ハラスメントに対する相談窓口を設置 ハラスメントについての社内研修を実施 	ゴール	指標	
				ゴール8					
				ターゲット	具体的な取組				
8.8									
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)				<ul style="list-style-type: none"> 感度の拡大を防止するため、テレワークや時差出勤などの対策を実施 従業員に対して、定期的に健康診断を実施 健康診断やストレスチェック等の結果に問題があれば、産業医の面談指導を実施 社内において禁煙、分煙を実施 従業員の交通事故を減らすため、適切な労務管理(過労運転の防止等)の実施 	ゴール	指標	
				ゴール8	社会(1)①				
				ターゲット	具体的な取組				
8.8	社会(5)ア								
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					<ul style="list-style-type: none"> 資格手当や資格取得奨励金を給付し、従業員の取組意欲を高めている 	ゴール	指標
				ゴール8	経済(2)①				
				ターゲット	具体的な取組				
8.2									
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					<ul style="list-style-type: none"> 情報セキュリティ対策を推進 	ゴール	指標
				ゴール16				社会(2)③	
				ターゲット				具体的な取組	
16.1	社会(2)ウ								
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					<ul style="list-style-type: none"> SDGs宣言やSDGsへの取組に関する情報を開示 	ゴール	指標
				ゴール12	経済(4)①				
				ターゲット	具体的な取組				
12.6	経済(4)ア								

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年12月10日

団体名 大和リース株式会社 北九州支店

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

私たちは、SDGsの達成に向け、事業を通じて世界共通の課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現を目指します

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済		環境保全：3R・低炭素社会検定資格取り組み、環境保全についての知識と意識の向上を図る	指標 (KPI)	従業員の検定取得率	指標
社会			目標値		環境 (4) ①
環境	○		2023年 (その他の場合) ()年	2021年 0% 2023年 60%	具体的な取組
経済		安心安全な暮らし：働きやすい職場環境の実現	指標 (KPI)	残業時間の削減	指標
社会	○		目標値		社会 (1) ④
環境			2023年 (その他の場合) ()年	2021年21時間/人月 2023年15時間/人月	具体的な取組
経済	○	地方創生：公民連携 (PPP・PFI) 事業推進に向け、自治体向けセミナーの開催実施	指標 (KPI)	セミナー開催回数	指標
社会	○		目標値		社会 (2) ①
環境			2023年 (その他の場合) ()年	3回/年の開催で2023年度終了までに9回の開催実施	具体的な取組

記載について

- 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野 (経済・社会・環境) の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 大和リース株式会社北九州支店

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
9 北九州マラソン事業 (ボランティア活動)	有志を募りボランティア参加しています。
19 道路サポーター制度	サポーター制度に登録し、半期に1度の道路清掃活動を行っています。
99 その他(市と連携した取組み)	小倉城竹あかりボランティア活動参加

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。